

あきは 区役所だより

2024年(令和6年)

9月15日

毎月第1・3日曜日発行

第419号

里山と水に囲まれて 花と緑あふれる 笑顔咲きそろうまち

編集・発行 新潟市秋葉区役所(制作:地域総務課) 〒956-8601 新潟市秋葉区程島2009番地 電話 0250-23-1000(代表)

区の人口

人口: 74,132人 (-4)
男: 35,660人 (-2)
女: 38,472人 (-2)
世帯数: 31,109世帯 (+15)
令和6年8月末現在(カッコ内は前月比、住民基本台帳による)

国史跡 新津油田金津鉱場跡

問い合わせ
地域総務課文化スポーツ担当
(☎25-5671)

ここ秋葉区には、かつて日本一の産油量を誇った新津油田があり「石油の里」として知られています。新津油田は平成8年に石油採掘を終えました。

石油の里公園には、当時石油採掘に使用されていた油井のやぐらやポンピングパワーが残り、石油採掘で栄えた時代の面影を見ることができます。これらの施設は平成30年に「新津油田金津鉱場跡」として国史跡の指定を受けました。

今回はその見どころなどを、石油の世界館友の会の皆さんにお聞きしましたので紹介します。

石油の世界館友の会

平成17年(2005年)に発足し、新津油田の歴史や魅力を多くの方々に知ってもらえるよう、地学ハイキングや子ども自然教室の開催、地層観察や石油産業遺産のガイドなどを行っています。区内にこんな貴重な施設があることを皆さんに知ってほしいです。団体向けに、石油の世界館や石油産業遺産などの案内を行っていますので、興味がある方はご連絡ください!
☎22-1400(石油の世界館)



ポンピングパワー

1つのモーターから生まれた動力を複数の石油井戸に伝えるための施設です。動力は6つの継転機を使い、それぞれの石油井戸に伝えられました。



このポンピングパワーの動力は、小さなモーター1つ。モーターの回転運動をベルトをつけて大きな平ベルト車を回転し、偏心輪の働きで水平往復運動に変えて、引張線で石油井戸へ伝えます。20以上ある石油井戸のポンプを動かす力はこのポンピングパワーたった1つ!



里山ビジターセンターからポンピングパワーまで0.5キロメートル(約15分)

かつての金津鉱場



C3号井
つなしききかいほ
綱式機械掘り
石油井戸

独立した動力を持ち、金津鉱場では現在残っている最も古い綱式機械掘りによる石油井戸です。平成8年まで原油をくみ上げていました。



石油の世界館

石油の歴史や採掘の技術などを模型やパネルを使って分かりやすく展示しています。ジオラマでは当時の金津鉱場の様子を見ることができます。



5号継転機

継転機は、ポンピングパワーにつながる1本の引張線(ワイヤー)を幾つかに分け、異なった方向の石油井戸へ動力を伝える装置です。

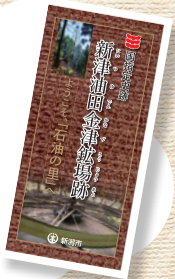
C38号井 綱式機械掘り石油井戸

ポンピングパワーから5号継転機を経る引張線によって動力が伝えられました。ここでは、ポンピングパワーから伝わる往復運動が原油をくみ上げるポンプの上下運動につなげる仕組みを確認する体験ができます。



油井の名前に付いている「C」は「綱式機械掘り」、「K」は「上総掘り」を表します。数字は掘られた順番です。

上の地図は、国指定史跡「新津油田金津鉱場跡」案内リーフレットに掲載。石油の世界館、里山ビジターセンター、秋葉区役所などで配布しています。



山中には古い石油井戸が点在しています。転落の恐れがあるため、遊歩道・登山道以外は立ち入らないでください!

